

プレスリリース

2018年 6月 21日

埼玉県

国立研究開発法人海洋研究開発機構

最新スパコン技術を駆使して暑さから人々を守る！ 熊谷スポーツ文化公園のヒートアイランド対策に スーパーコンピュータによる予測結果を活用

埼玉県では、ラグビーワールドカップ2019が開催される熊谷スポーツ文化公園を対象に、樹木の植栽など、様々なヒートアイランド対策を実施しています。このたび、埼玉県環境科学国際センターと国立研究開発法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）は、JAMSTECが所有するスーパーコンピュータにより詳細な暑熱環境シミュレーションを行いました。このシミュレーションにより、ヒートアイランド対策の具体的な効果を事前に予測し、対策の効果を最大化することに貢献しました。

詳細は[埼玉県のサイト](#)をご覧ください。

国立研究開発法人海洋研究開発機構

広報部 報道課長 野口 剛